

教育研究 第10号

山下 忍：「教育者」を考える（その3）

野坂 敬：統合保育の状況から考えるIV

～気になるこどもたち（学生の実習アンケートから）～

宗和太郎：認知的自己超越のプロセスと道徳授業

－徳目主義的トートロジーを脱し、気づきの深化へ－

田中幸子：「ピアノ演奏」に関する教育研究

～「第24回宮崎ピアニストグループ定期演奏会」～

花畑明美・戸敷早苗：地域ケアシステムに向けての介護福祉教育

佐々木昌代：実習終了時の学生の保育所への“就職”意識

中武亮子：子どもにとってのあそびと音楽2

－「身体表現及び即興演奏法」の授業から－

守川美輪：食育の媒体「ぱくぱくおばけちゃん」

岩切徹志：人間の研究Ⅱ（勤労）における指導の在り方 そのV

～二宮金次郎の勤労観を通して～

佐藤芳信：小児体育Ⅱの模擬授業指導について

～事後研究会から見えてくるもの～

野崎秀正：環境からの学びと無意図的教育

和田政吉：子ども・子育て支援新制度等についての考察

大坪祥子：保育・教職実践演習（幼稚園）の取り組み

後藤祐子：音や音楽における発達の可能性

～こども音楽療育実習記録を通してみえてきたこと～

黒瀬美智子：人間の研究Ⅰ（礼節）における指導の在り方  
ーリテラシーを導入した「茶道」を通しての一考察ー（Ⅱ）

米田千穂：『医療的ケア』と領域『こころとからだのしくみ』のこれから  
～心身医学概論の授業への取り組みを通して～

工藤 歩：保育士養成における社会福祉学の伝え方

久松尚美：施設実習を通しての学び  
ー児童養護施設に焦点を当ててー

黒木國泰：鹽月桃甫と中村地平  
ー同世代を生きた宮崎の偉人ー

高橋 裕：教材を考える 造形からの展開（平面から立体へ）

湯地正隆：健康な心と体を育て、自ら健康な生活をつくり出そうとする子どもの育成  
～食育の指導を通して～

片野郁子：「レクリエーション実技・ソング」授業実施記録

伊東信一：人間の研究Ⅱ「勤労」の指導

坂元マモル：小学校家庭科の指導Ⅲ  
～調理用加熱器具について～

宮崎弘尚：教科用図書についての調べ活動における学生の意識について

末平浩康：合唱指導法の研究

山下恵子：音や音楽を使った活動で高められる力  
～つながり力、からだ力、かんかく力、あそび力～

池田敦子：ソルフェージュの授業におけるダンノーゼルの効果的な使用法 その2

黒木亜美子：宮崎県の神楽分類について

久保良一：「企業（経営）は人なり」

日高英幸：学習・情動研究からの情報メディア活用 小児神経科学的考察

原田真理：「国文学史」の授業を通して考えたこと

菅 邦男：木村寿の初期綴方指導  
～雑誌「童話」への投稿～

後藤多津子：日本語表現法

谷口和子：「子どもの保健Ⅱ」演習を通して考えたこと

倉永愛子：「礼節」の具体化に向けて